

1. VLOOKUP関数の基本的使い方

受験番号	受験会場
	#N/A

受験番号	氏名	受験会場	得点
100	池尻 泰子	東京	43
110	廣瀬 弘志	東京	91
120	石倉 美子	名古屋	85
130	水野 春雄	名古屋	65
140	渡辺 英雄	大阪	72
150	浅谷 公男	福岡	54

< POINT >

VLOOKUP関数は、=VLOOKUP (検索値,別表の範囲,列番号,0)

※4番目の引数 (0) については例2で説明する。

< 手順 >

左上の表の受験番号の欄に、右の表の中から任意の受験番号を選び、その受験生の受験会場を検索してください。

2. VLOOKUP関数の第4引数を「1」にした使い方

受験番号	受験会場
120	名古屋

受験番号	氏名	受験会場	得点	合否
100	池尻 泰子	東京	43	
110	廣瀬 弘志	東京	91	
120	石倉 美子	名古屋	85	
130	水野 春雄	名古屋	65	
140	渡辺 英雄	大阪	72	
150	浅谷 公男	福岡	54	

得点	合格
0	不合格
45	再試験
65	合格

<POINT>

VLOOKUP関数式の4番目の引数が「0」か「FALSE」の場合は、完全に一致するデータを探す。

VLOOKUP関数式の4番目の引数が「1」か「TURE」の場合は、検索値以下で最も大きな値を探す。

<ドリル>

中央の表の合否の欄に右端の表の得点基準に従って合否を記入する数式を空白に入れて合否を判定してください。

<手順> 中央の表のH4セルに `=VLOOKUP(G4,J4:K6,2,1)` を入れてみてください。残りのH5からH9までも同様に数式を入れてください。

3. 他のシート（またはBOOK）からVLOOKUP関数を使う

受験番号	受験会場

<POINT>

他のシートや他のBOOKから、VLOOKUP関数を使うことによって様々な使い方ができる。

<ドリル>

左上の表の受験会場の欄に、「例3-2」のシートの表の中にある任意の受験番号を入れて、受験会場を検索する数式を入れてください。

<手順>

左上の表の受験会場の欄に `=VLOOKUP(A4,'例3-2'!A2:D7,3,0)` を入れる。

エラーが表示されるが、次に例3-2の表の中から任意の受験番号を入れる。完了。

3-2. 例3の別表

受験番号	氏名	受験会場	得点
100	池尻 泰子	東京	43
110	廣瀬 弘志	東京	91
120	石倉 美子	名古屋	85
130	水野 春雄	名古屋	65
140	渡辺 英雄	大阪	72
150	浅谷 公男	福岡	54

4. VLOOKUP関数を他の関数と組み合わせて使う

受験番号	受験者氏名	受験会場	得点
120	石倉 美子	名古屋	85
140	渡辺 英雄	大阪	72

受験番号	氏名	受験会場	得点
100	池尻 泰子	東京	43
110	廣瀬 弘志	東京	91
120	石倉 美子	名古屋	85
130	水野 春雄	名古屋	65
140	渡辺 英雄	大阪	72
150	浅谷 公男	福岡	54

<POINT>

VLOOKUP関数に他のいくつかの関数を組み合わせると、より効果的な使い方ができる。
COLUMN関数はその一つで、セルの列の現在の値を教えてくれるので、新たに列を加えるときに、自動的にVLOOKUP関数の第3引数に置き換えるため効果的である。

<ドリル>

左上の表の2列目、3列目、4列目には、あらかじめ、正しい数式が入力されている。
数式を表示して、確認してください。

受験者氏名 =VLOOKUP(\$A4,\$F\$4:\$I\$9,2,0)

受験会場 =VLOOKUP(\$A4,\$F\$4:\$I\$9,3,0)

得点 =VLOOKUP(\$A4,\$F\$4:\$I\$9,4,0)

次に、各数式内の第3引数をCOLUMNに置き換えて見てください。

(置換え後：例4-2)

2列目、3列目、4列目の数式は同じ式が記入されている。

4-2. VLOOKUP関数とCOLUMN関数を使う例

受験番号	受験者氏名	受験会場	得点
120	石倉 美子	名古屋	85
140	渡辺 英雄	大阪	72

受験番号	氏名	受験会場	得点
100	池尻 泰子	東京	43
110	廣瀬 弘志	東京	91
120	石倉 美子	名古屋	85
130	水野 春雄	名古屋	65
140	渡辺 英雄	大阪	72
150	浅谷 公男	福岡	54

5. HLOOKUP関数の基本的使い方

月	利益	月	1	2	3	4	5	6
		売上	6000	10000	25000	6500	11000	5000
		費用	3000	3500	3500	4000	5500	4000
		利益	3000	6500	21500	2500	5500	1000

< POINT >

HLOOKUP関数式は、検索値が横に並んでいるときに使うことができる。

< ドリル >

左上の表の月の欄に右の表の任意の月を入れて。その月の利益を示してください。

< 手順 >

左の表の利益の欄に `=HLOOKUP(A4,E3:J6,4,0)` を入れてください。次に表の中の任意の月を入れてください。完了

6. XLOOKUP関数の基本的使い方

受験番号	受験会場	氏名
120	#NAME?	#NAME?

氏名	受験会場	得点	受験番号
池尻 泰子	東京	43	100
廣瀬 弘志	東京	91	110
石倉 美子	名古屋	85	120
水野 春雄	名古屋	65	130
渡辺 英雄	大阪	72	140
浅谷 公男	福岡	54	150

< POINT >

XLOOKUP関数式は、

=XLOOKUP (検索値、検索値が含まれる列の範囲、持ってきたい値が含まれる列の範囲)

< 注意 >

- ・ XLOOKUP関数は、EXCEL2021、Microsoft365で使える関数。エラー表示#NAME?は、数式が無効であるとのメッセージ。(ザンネーン！)

- ・ XLOOKUP関数は、VLOOKUP関数とHLOOKUP関数の機能を併せ持つ。

- ・ XLOOKUP関数では、そのエラー表示を除くことが簡単になった。

記載例 =XLOOKUP(A2,D:D,F:F,"") (エラーの時は空白にする書き方)

- ・ VLOOKUP関数では、検索値が見つからない場合にエラーが出るときに、取り除きたい場合は、IFERROR関数などで取り除く。

例 =IFERROR (VLOOKUP(A2,\$D\$4:\$F\$9,2,0),"")

パソコン取手レベルアップ講習会(2023年4月8日)

担当: 深谷 公男

テーマ: EXCEL の VLOOKUP 関数と XLOOKUP 関数の比較と実践例の紹介

1. VLOOKUP 関数の基本的使い方

受験番号	受験会場
	#N/A

受験番号	氏名	受験会場	得点
100	池尻 泰子	東京	43
110	廣瀬 弘志	東京	91
120	石倉 美子	名古屋	85
130	水野 春雄	名古屋	65
140	渡辺 英雄	大阪	72
150	浅谷 公男	福岡	54

<POINT>

VLOOKUP 関数は、=VLOOKUP(検索値,別表の範囲,列番号,0)

※4番目の引数(0)については例2で説明する。

<手順>

左上の表の受験番号の欄に、右の表の中から任意の受験番号を選び、その受験生の受験会場を検索してください。

2. VLOOKUP 関数の第4引数を「1」にした使い方

受験番号	受験会場
120	名古屋

受験番号	氏名	受験会場	得点	合否
100	池尻 泰子	東京	43	
110	廣瀬 弘志	東京	91	
120	石倉 美子	名古屋	85	
130	水野 春雄	名古屋	65	
140	渡辺 英雄	大阪	72	
150	浅谷 公男	福岡	54	

得点	合格
0	不合格
45	再試験
65	合格

<POINT>

VLOOKUP 関数式の 4 番目の引数が「0」か「FALSE」の場合は完全に一致するデータを探す。

VLOOKUP 関数式の 4 番目の引数が「1」か「TURE」の場合は検索値以下で最も大きな値を探す。

<ドリル>

中央の表の合否の欄に右端の表の得点基準に従って合否を記入する数式を空白に入れて合否を判定してください。

<手順>

中央の表の H4 セルに =VLOOKUP(G4,\$J\$4:\$K\$6,2,1) を入れてみてください。

残りの H5 から H9 までも同様に数式を入れてください。

3. 他のシート(BOOK)から VLOOKUP 関数を使う

<POINT>

他のシートや他の BOOK から、VLOOKUP 関数を使うことによって様々な使い方ができる。

<ドリル>

例3のシートの表の受験番号の枠内に、例3-2のシートの受験番号を入れて該当する受験会場を該当する表示する。

<手順>

左上の表の受験会場の欄に =VLOOKUP(A4,'例 3-2'!\$A\$2:\$D\$7,3,0) を入れる。

エラーが表示されるが、次に例 3-2 の表の中から任意の受験番号を入れる。完了。

例3のシート

受験番号	受験会場

例3-2のシート

受験番号	氏名	受験会場	得点
100	池尻 泰子	東京	43
110	廣瀬 弘志	東京	91
120	石倉 美子	名古屋	85
130	水野 春雄	名古屋	65
140	渡辺 英雄	大阪	72
150	浅谷 公男	福岡	54

4. VLOOKUP 関数と他の関数を組み合わせて使う

受験番号	受験者氏名	受験会場	得点
120	石倉 美子	名古屋	85
140	渡辺 英雄	大阪	72

受験番号	氏名	受験会場	得点
100	池尻 泰子	東京	43
110	廣瀬 弘志	東京	91
120	石倉 美子	名古屋	85
130	水野 春雄	名古屋	65
140	渡辺 英雄	大阪	72
150	浅谷 公男	福岡	54

2列目、3列目、4列目の数式は同じ式が記入されている

<POINT>

VLOOKUP 関数に他のいくつかの関数を組み合わせると、より効果的な使い方ができる。

COLUMN 関数はその一つで、セルの列の現在の値を教えてくれるので、新たに列を加えるときに、自動的に VLOOKUP 関数の第 3 引数に置き換えるため効果的である。

<ドリル>

左上の表の2列目、3列目、4列目には、あらかじめ、正しい数式が入力されている。

数式を表示して、確認してください。

受験者氏名 =VLOOKUP(\$A4,\$F\$4:\$I\$9,2,0)

受験会場 =VLOOKUP(\$A4,\$F\$4:\$I\$9,3,0)

得点 =VLOOKUP(\$A4,\$F\$4:\$I\$9,4,0)

次に、各数式内の第 3 引数を COLUMN に置き換えて見てください。

(置換え後:例 4-2)

4-2. VLOOKUP関数とCOLUMN関数を使う例								
受験番号	受験者氏名	受験会場	得点		受験番号	氏名	受験会場	得点
120	石倉 美子	名古屋	85		100	池尻 泰子	東京	43
140	渡辺 英雄	大阪	72		110	廣瀬 弘志	東京	91
					120	石倉 美子	名古屋	85
					130	水野 春雄	名古屋	65
					140	渡辺 英雄	大阪	72
					150	浅谷 公男	福岡	54

5. HLOOKUP 関数の基本的使い方

月	利益	月	1	2	3	4	5	6
		売上	6000	10000	25000	6500	11000	5000
		費用	3000	3500	3500	4000	5500	4000
		利益	3000	6500	21500	2500	5500	1000

<POINT>

HLOOKUP 関数式は、検索値が横に並んでいるときに使うことができる。

<ドリル>

左上の表の月の欄に右の表の任意の月を入れて。その月の利益を示してください。

<手順>

左の表の利益の欄に =HLOOKUP(A4,\$E\$3:\$J\$6,4,0)を入れてください。

次に表の中の任意の月を入れてください。完了

6. XLOOKUP 関数の基本的使い方

受験番号	受験会場	氏名	氏名	受験会場	得点	受験番号
120	#NAME?	#NAME?	池尻 泰子	東京	43	100
			廣瀬 弘志	東京	91	110
			石倉 美子	名古屋	85	120
			水野 春雄	名古屋	65	130
			渡辺 英雄	大阪	72	140
			浅谷 公男	福岡	54	150

<POINT>

XLOOKUP 関数式は、=XLOOKUP(検索値、検索値が含まれる列の範囲、持ってきた値が含まれる列の範囲)

<注意>

・XLOOKUP 関数は、EXCEL2021、Microsoft365 で使える関数。エラー表示#NAME?は、数式が無効であるとのメッセージ。(ザンネーン！)

・XLOOKUP 関数は、VLOOKUP 関数と HLOOKUP 関数の機能を併せ持つ。

・XLOOKUP 関数では、そのエラー表示を除くことが簡単になった。

記載例 =XLOOKUP(A2,D:D,F:F,"") (エラーの時は空白にする書き方)

・VLOOKUP 関数では、検索値が見つからない場合にエラーが出るときに、取り除きたい場合は、IFERROR 関数などで取り除く。

例 =IFERROR(VLOOKUP(A2,\$D\$4:\$F\$9,2,0),"")

7. VLOOKUP 関数の実践例

VLOOKUP 関数を使用した会計帳簿で実践

(下表の仕訳帳の空欄に摘要欄の仕分けしてみましょう。)

A	B	C	D	E	F	G
N	日付	科目	科目 (入力不要)	借方金額	貸方金額	摘要
1	4月1日	111	現金		5,000	三菱銀行UFJ銀行に手持ち現金を預金した。
2		121	三菱UFJ銀行 普通預金	5,000		
3	4月1日	311	仕入れ	10,000		沼尻商店から商品を仕入れた
4		211	沼尻食品(買掛金)		10,000	
5	4月3日	311	仕入れ	30,000		石倉薬局から商品を仕入れた
6		212	石倉薬局(買掛金)		30,000	
7	4月3日					アルバイト代を銀行振り込みした。 8000円
8	4月4日					電気代が銀行から引き歩とされた落とされた。 6000円
9	4月4日					沼尻商店に買掛金を三菱UFJの口座から支払った。 10000円
10	4月5日					廣瀬電気店から掛けて50000円を売り上げた。 50000円

科目一覧

科目No.	科目
	(流動資産)
111	現金
121	三菱UFJ銀行 普通預金
122	常陽銀行 普通預金
123	未定
211	沼尻食品(買掛金)
212	石倉薬局(買掛金)
213	廣瀬電気店 (売掛金)
214	未定
311	仕入れ
312	売上
313	未定
314	未定
411	電気代・光熱水費
412	人件費 (アルバイト代)
413	テナント代
414	未定

残高試算表

A	B	C	D	E	F
科目No.	科目	期首	借方	貸方	期末
111	現金	100,000	0	5,000	95,000
121	三菱UFJ銀行 普通預金	150,000	5,000	0	155,000
122	常陽銀行 普通預金	80,000	0	0	80,000
211	沼尻食品(買掛金)	50,000	0	10,000	40,000
212	石倉薬局(買掛金)	40,000	0	30,000	10,000
213	廣瀬電気店 (売掛金)	70,000	0	0	70,000
311	仕入れ	0	40,000	0	40,000
312	売上	0	0	0	0
411	電気代・光熱水費	0	0	0	0
412	人件費 (アルバイト代)	0	0	0	0

残高試算表

科目No.	科目	期首	借方	貸方	期末
111	現金	100,000	0	5,000	95,000
121	三菱UFJ銀行 普通預金	150,000	5,000	0	155,000
122	常陽銀行 普通預金	80,000	0	0	80,000
211	沼尻食品(買掛金)	50,000	0	10,000	40,000
212	石倉薬局(買掛金)	40,000	0	30,000	10,000
213	廣瀬電気店(売掛金)	70,000	0	0	70,000
311	仕入れ	0	40,000	0	40,000
312	売上	0	0	0	0
411	電気代・光熱水費	0	0	0	0
412	人件費(アルバイト代)	0	0	0	0

2022年度理窓会倶楽部

仕訳表

No.	日付	科目No.	科目 (入力不要)	借方金額	貸方金額	摘要
1	4月1日	111	現金		5,000	三菱銀行UFJ銀行に手持ち現金を預金した。
		121	三菱UFJ銀行 普通預金	5,000		
2	4月1日	311	仕入れ	10,000		沼尻商店から商品を仕入れた
		211	沼尻食品(買掛金)		10,000	
3	4月3日	311	仕入れ	30,000		石倉薬局から商品を仕入れた
		212	石倉薬局(買掛金)		30,000	
4	4月3日					アルバイト代を銀行振り込みした。 8 0 0 0 円
5	4月4日					電気代が銀行から引き歩とされた落とされた。 6 0 0 0 円
6	4月4日					沼尻商店に買掛金を三菱UFJの口座から支払った。 1 0 0 0 0 円
7	4月5日					廣瀬電気店から掛けで50000円を売り上げた。 5 0 0 0 0 円

XXXXX

科目No. 科目

（流動資産）

- 111 現 金
- 121 三菱UFJ銀行 普通預金
- 122 常陽銀行 普通預金
- 123 未定
- 211 沼尻食品(買掛金)
- 212 石倉薬局(買掛金)
- 213 廣瀬電気店（売掛金）
- 214 未定
- 311 仕入れ
- 312 売上
- 313 未定
- 314 未定
- 411 電気代・光熱水費
- 412 人件費（アルバイト代）
- 413 テナント代
- 414 未定